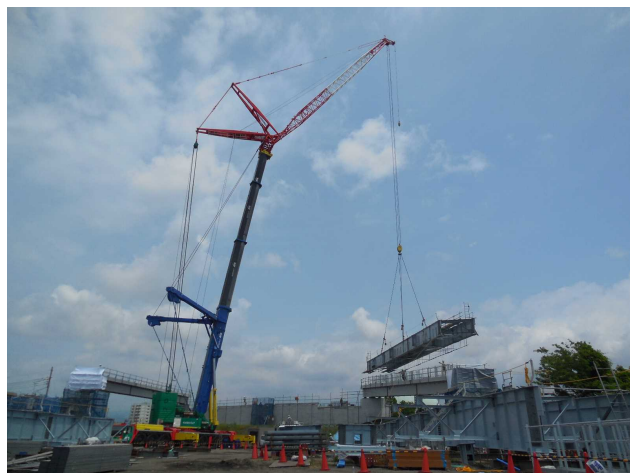


工事紹介写真（橋梁）

① 平成25年度139号蓼原高架橋東地区鋼上部工事

所在地 静岡県富士市鮫島～津田
路線名 国道139号
発注者 国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
構造形式 鋼2径間連続非合成鈹桁
橋長 68.200 m
支間長 31.250 m + 35.200 m
有効幅員 14.220 m
活荷重 B活荷重
架設工法 トラッククレーンベント工法
鋼重 251t
特記事項 斜角51度を有する鈹桁橋である。



② 平成25年度139号蓼原高架橋西地区鋼上部工事

所在地 静岡県富士市鮫島～津田
路線名 国道139号
発注者 国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
構造形式 鋼2径間連続非合成鈹桁
橋長 68.200 m
支間長 31.250 m + 35.200 m
有効幅員 14.220 m
活荷重 B活荷重
架設工法 トラッククレーンベント工法
鋼重 251t
特記事項 斜角51度を有する鈹桁橋である。



③ 平成25年度139号蓼原地区歩道橋工事

所在地 静岡県富士市鮫島～津田
路線名 国道139号
発注者 国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
構造形式 単純鋼床版鈹桁, 中路式鋼床版鈹桁
橋長 37.544 m, 35.300 m
支間長 35.684 m, 9.850 m + 13.100 m + 12.250 m
有効幅員 2,600 m, 2×1,000 m, 0.600 m
活荷重 群集荷重
架設工法 トラッククレーンベント工法
鋼重 96t
特記事項 通路桁+斜路付き階段桁2連を有する歩道橋である。





④ 丹波綾部道路中台高架橋上部工事

所在地 京都府船井郡丹波町中台地先
 路線名 京都縦貫自動車道 丹波綾部道路
 発注者 国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所
 構造形式 鋼3径間連続合成少数钣桁
 橋長 152.000 m
 支間長 46.600 m + 57.000 m + 46.6 00 m
 有効幅員 10.310 m
 活荷重 B活荷重
 架設工法 トラッククレーンベント工法
 鋼重 385 t
 特記事項 パイプスラブ合成床版を採用した。



⑤ 守口ジャンクション鋼桁及び鋼製橋脚その他工事

所在地 大阪府守口市大庭町1丁目～大日町4丁目付近
 路線名 阪神高速12号守口線
 発注者 阪神高速道路株式会社
 構造形式 鋼単純合成鈹桁3連，鋼単純合成鈹桁6連
 鋼2径間合成箱桁，鋼5径間連続非合成箱桁，
 鋼4径間連続非合成箱桁，鋼製橋脚5基
 橋長 30.029 m，24.950 m，25.482 m
 29.989 m，29.984 m，30.009 m，30.029 m，24.950 m，25.48 m
 117.595 m，295.845 m，184.702 m
 支間長 29.398 m，24.400 m，24.482 m
 29.394 m，29.393 m，29.399 m，29.398 m，24.400 m，24.482 m
 65.185 m + 50.510 m
 47.150 m + 51.000 m + 63.570 m + 71.850 m + 60.565 m
 43.352 m + 55.400 m + 63.700 m + 20.400 m
 有効幅員 1.890 m ～ 6.126 m (拡幅部)，0.690 m ～ 7.864 m (拡幅部)
 6.200 m ～ 13.545 m，6.200 m ～ 7.450 m，6.450 m ～ 7.700 m
 活荷重 B活荷重
 架設工法 送出し架設，トラッククレーンベント工法
 鋼重 自社製作分：1,716 t，JV全体：3,511t
 特記事項 三菱重工鉄構エンジニアリング・駒井ハルテックJV
 重交通路線に囲まれた施工条件のため，パワーリフト
 ジャッキによる橋脚架設や送出し架設工法等を採用
 した。
 平成26年度土木学会関西支部技術賞を受賞した。





⑥ YK13工区(1) 上部工事

所在地 神奈川県横浜市都筑区川向町～港北区新羽町

路線名 首都高速道路 横浜環状北線

発注者 首都高速道路株式会社 神奈川建設局
横浜工事事務所

構造形式 単純鋼床版トラス(2層)

橋長 158.000 m

支間長 155.500 m (上層), 156.056 m (下層)

有効幅員 8.500 m ~ 13.730 m,
8.501 m ~ 12.281 m

活荷重 B活荷重

架設工法 送出し架設

鋼重 自社製作分: 1,400 t, JV全体: 4,014t

特記事項 IHIインフラシステム・駒井ハルテックJV
ダブルデッキ構造を採用した。



⑦ 圏央道慶作前地区高架橋上部その2工事

所在地 埼玉県幸手市上高野地先
路線名 首都圏中央連絡自動車道
発注者 国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所
構造形式 鋼9径間連続非合成少数钣桁（上り線、下り線）
橋長 350.000 m
支間長 36.350 m + 43.000 m + 4×37.000 m + 46.000 m
+ 38.000 m + 37.350 m
有効幅員 9.940 m
活荷重 B活荷重
架設工法 トラッククレーンベント工法
多軸自走台車一括架設工法
鋼重 1334 t

特記事項 東武鉄道および国道4号を跨ぐ橋である。

国道4号上は夜間通行止めを行い、多軸自走台車にて一括架設を行った。

パイプスラブ合成床版を採用した。





⑧ 那智勝浦道路天満高架橋上部工事

所在地 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町天満地先
 路線名 国道42号 那智勝浦新宮道路
 発注者 国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所
 構造形式 鋼6径間連続少数钣桁
 橋長 210.000 m
 支間長 34.100 m + 4 × 35.000 m + 34.100 m
 有効幅員 10.260 m ~ 17.795 m
 活荷重 B活荷重
 架設工法 トラッククレーンベント工法
 鋼重 389 t
 特記事項 パイプスラブ合成床版を採用した。



⑨ 平成23年度 第172号市道入江磯梅ヶ原線橋梁上部工工事その3

所在地 滋賀県米原市磯地先
路線名 市道入江磯梅ヶ原線
発注者 米原市
構造形式 2径間連続非合成鈹桁
橋長 86.000 m
支間長 2×42.500 m
有効幅員 7.280 m
活荷重 B活荷重
架設工法 トラッククレーンベント工法
鋼重 179 t
特記事項 グレーチング床版を採用した。
壁高欄内に消雪設備を設置している。





⑩ 中津港（田尻地区）道路（跨道橋）上部工事

所在地 大分県中津市定留

路線名 県道23号 中津高田線

発注者 国土交通省 九州地方整備局（港湾空港部）
別府港湾・空港整備事務所

構造形式 鋼単純鋼床版箱桁

橋長 53.000 m

支間長 52.000 m

有効幅員 10.000 m

活荷重 B活荷重

架設工法 送出し工法,トラッククレーンベント工法

鋼重 242 t

特記事項 優良工事局長表彰（国土交通省 九州地方整備局）,
優秀若手技術者局長表彰（国土交通省 九州地方
整備局）並びに現場代理人及び主任（監理）
技術者所長表彰（別府港湾・空港整備事務所）を
受賞した。



⑩ 紀北西道路奥の池橋上部工事

所在地 和歌山県紀の川市枇杷地先～和歌山県紀の川市豊田地先

路線名 京奈和自動車道 紀北西道路

発注者 国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所

構造形式 鋼3径間連続合成少数鉄桁

橋長 139.000 m

支間長 42.300 m + 53.000 m + 42.300 m

有効幅員 9.760 m

活荷重 B活荷重

架設工法 送出し架設

鋼重 243 t

特記事項 パイプスラブ合成床版を採用した。





⑫ 第二阪和国道大谷池上部工事

所在地 大阪府泉南郡岬町淡輪地先
 路線名 国道26号 第二阪和国道
 発注者 国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道事務所
 構造形式 鋼単純合成細幅箱桁
 橋長 61.000 m
 支間長 58.600 m
 有効幅員 16.092 m ~ 19.098 m
 活荷重 B活荷重
 架設工法 トラッククレーン工法
 鋼重 346 t
 特記事項 パイプスラブ合成床版を採用した。



⑬ 緊急架設橋製作工事

発注者 国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所

構造形式 下路式鋼単純2主桁桁

桁 長 61.400 m

支間長 57.000 m

有効幅員 4.380 m

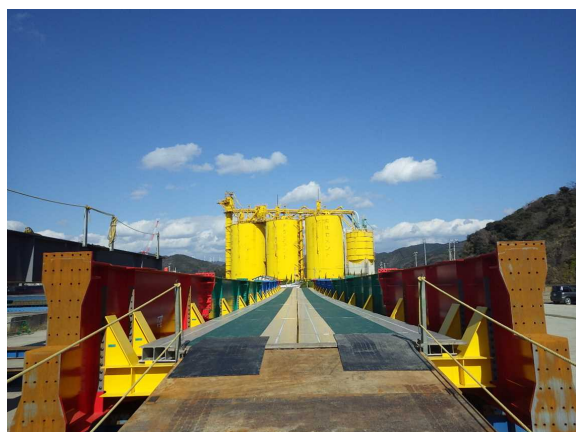
活荷重 (25t吊ラフタークレーン)

鋼重 121 t

特記事項 巨大地震などの災害時に、緊急車両のみの通行を限定した短時間での架設が可能で、汎用性のある緊急仮設橋を製作した。

優良工事局長表彰（国土交通省 近畿地方整備局）並びに

優秀建設技術者局長表彰（国土交通省 近畿地方整備局）を受賞した。





⑭ 東広島バイパス瀬野高架橋鋼上部工事

所在地 広島県広島市安芸区瀬野南町地先
 路線名 国道2号 東広島バイパス
 発注者 国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所
 構造形式 鋼3径間連続合成少数钣桁
 橋長 128.000 m
 支間長 37.250 m + 45.000 m + 44.250 m
 有効幅員 9.500 m
 活荷重 B活荷重
 架設工法 トラッククレーンベント工法
 鋼重 253 t
 特記事項 国道2号を補完する東広島バイパスを構成している。



⑮ 近畿自動車道紀勢線安宅川橋上部工事

所在地 和歌山県西牟婁郡白浜町安宅地先
路線名 近畿自動車道紀勢線
発注者 国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所
構造形式 鋼単純細幅箱桁
橋長 65.000 m
支間長 63.000 m
有効幅員 9.510 m
活荷重 B活荷重
架設工法 トラッククレーンベント工法
鋼重 215 t
特記事項 優良工事所長表彰（紀南河川国道事務所）を受賞している。
パイプスラブ合成床版を採用した。





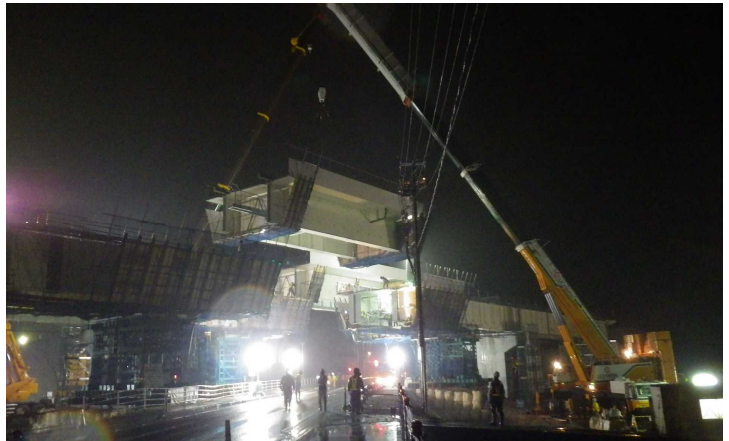
⑩ 南北連絡ブリッジ鉄骨

所在地 兵庫県姫路市西駅前73他
 発注者 鹿島建設株式会社 神姫バス姫路工事事務所
 構造形式 鋼床版桁立体ラーメン
 橋長 15.073 m, 23.945 m
 支間長 2.626 m+5.074 m+6.939 m
 6.385 m+14.488 m+2.648 m
 有効幅員 4.000 m, 3.788 m ~ 4.000 m
 活荷重 群集荷重
 架設工法 トラッククレーンベント工法
 鋼重 76 t
 特記事項 姫路城眺望デッキとターミナルビルを
 接続する歩道橋2連である。



⑰ 常磐自動車道 山元橋（鋼上部工）工事

所在地 宮城県亶理郡山元町鷲足字中筋～眞魚板橋
路線名 常磐自動車道
発注者 東日本高速道路株式会社 東北支社
仙台工事事務所
構造形式 鋼3径間連続合成少数钣桁（上り線、下り線）
橋長 140.600m
支間長 37.800 m + 63.000 m + 37.800 m
有効幅員 9.760m
活荷重 B活荷重
架設工法 トラッククレーンベント工法
鋼重 562 t



特記事項 国道6号上は夜間通行止めを行い、一括架設を行った。

パイプスラブ合成床版を採用した。

騒音・振動等を大幅に低減するプレキャスト延長床版を採用した。





⑩ 道路改築工事（(仮称) 6号橋上部工）

所在地 埼玉県秩父市蒔田地内
 路線名 国道140号
 発注者 埼玉県 西関東連絡道路建設事務所
 構造形式 鋼単純非合成少数鈹桁
 橋長 41.000 m
 支間長 40.000 m
 有効幅員 7.500 m
 活荷重 B活荷重
 架設工法 トラッククレーンベント工法
 鋼重 82 t
 特記事項 パイプスラブ合成床版を採用した。
 合成床版コンクリート打込み時に充填性の
 確認試験を実施した。



⑱ 糸魚川東バイパス 海川高架橋（第1工区）上部工事

所在地 新潟県糸魚川市大和川～竹ヶ花地先
路線名 国道8号 糸魚川東バイパス
発注者 国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所
構造形式 鋼6径間連続非合成少数鈹桁
橋長 210.700 m
支間長 34.300 m + 5×35.000 m
有効幅員 8.750 m
活荷重 B活荷重
架設工法 クローラクレーンベント工法
鋼重 344 t
特記事項 パイプスラブ合成床版を採用した。





㊼ 県道鳥取鹿野倉吉線（片柴工区）橋梁上部工事（交付金改良）

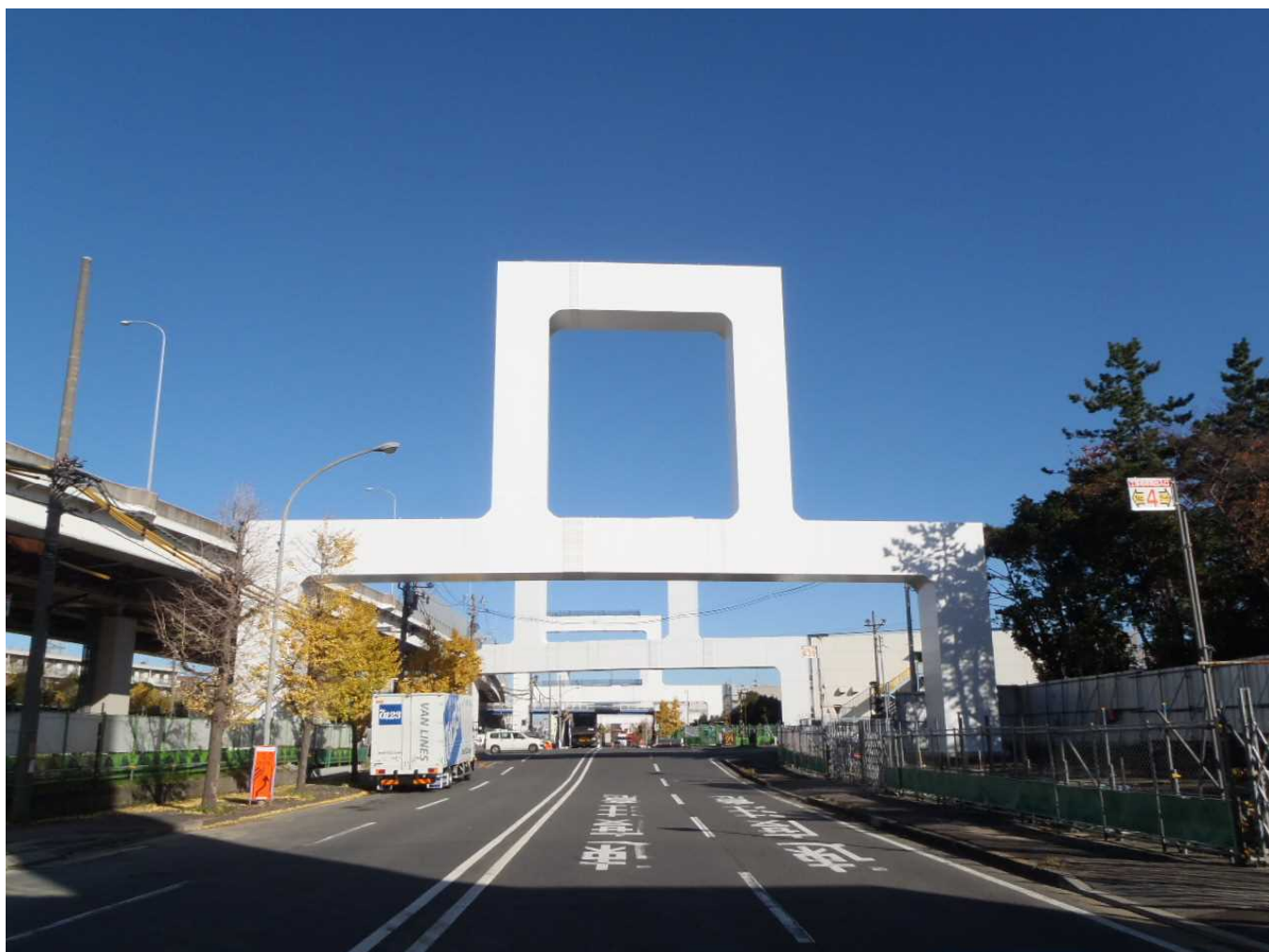
所在地 鳥取県東伯郡美朝町片柴～余戸
 路線名 県道21号 鳥取鹿野倉吉線
 発注者 鳥取県 中部総合事務所
 構造形式 鋼2径間連続細幅箱桁
 橋長 78.500 m
 支間長 28.650 m+48.150 m
 有効幅員 10.500 m ～ 11.000 m
 活荷重 B活荷重
 架設工法 クローラクレーンベント工法
 鋼重 240 t
 特記事項 中間支点上から順次架設するバランスィング
 架設工法を採用した。
 パイプスラブ合成床版を採用した。



㊦ 東広島・呉道路大多田高架橋鋼上部工事

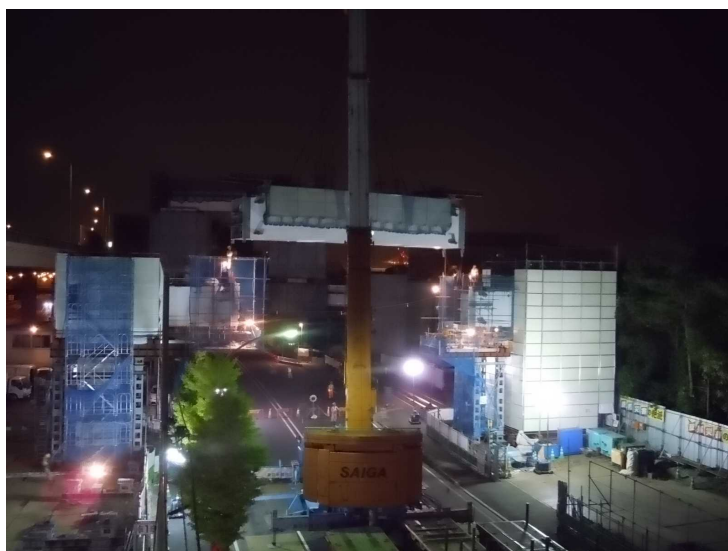
所在地 広島県東広島市黒瀬町大多田地内
路線名 国道375号 東広島呉道路
発注者 国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所
構造形式 鋼9径間連続非合成板桁
橋長 331.000 m
支間長 27.800 m + 33.8000 m + 6×37.700 m + 41.800 m
有効幅員 9.260 m
活荷重 B活荷重
架設工法 トラッククレーンベント工法
鋼重 696 t
特記事項 呉市と山陽自動車道を結ぶ東広島・呉道路を構成している。





㊦ 平成25年度横浜港臨海道路南本牧ふ頭本牧線（3-2工区）高架橋下部工事

所在地 神奈川県横浜市中区錦町地内
 路線名 横浜港臨港道路南本牧ふ頭本牧線
 発注者 国土交通省 関東地方整備局 京浜港湾事務所
 構造形式 鋼製橋脚（門型3脚、ラケット型2脚）
 活荷重 B活荷重
 架設工法 トラッククレーンベント工法
 鋼重 1269 t
 特記事項 優良工事局長表彰（国土交通省 関東地方整備局）受賞した。
 防食仕様に常温金属溶射を採用した。



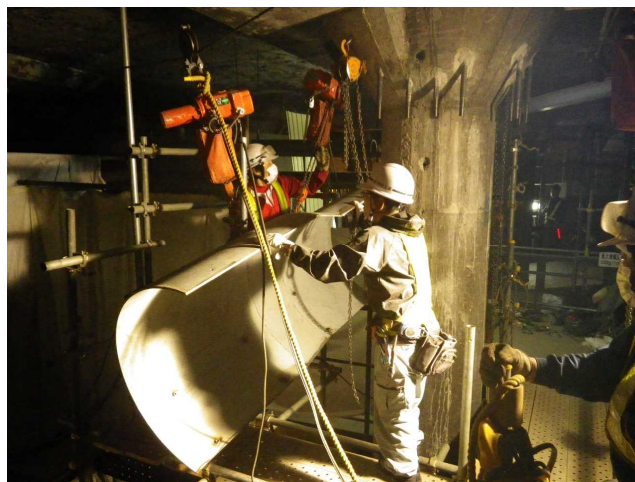
㊦ (仮称) 品川駅高架橋耐震補強

所在地 東京都品川区北品川

発注者 株式会社大林組

工事内容 鋼板巻き立て

鋼重 106 t





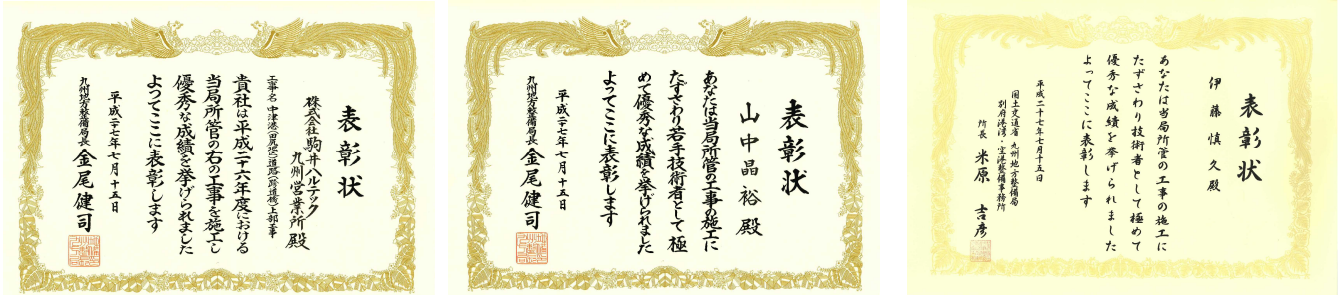
④ 湘南モノレール軌道桁隅角部補強工事

所在地 神奈川県鎌倉市
路線名 湘南モノレール
発注者 湘南モノレール株式会社
工事内容 隅角部に補強リブ追加
鋼重 1t



表彰状紹介

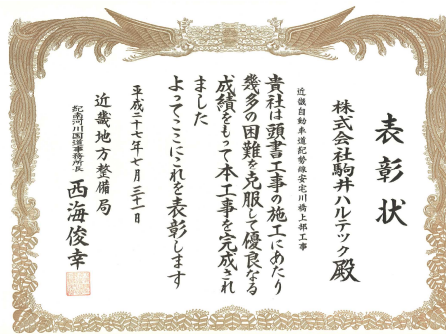
中津港（田尻地区）道路（跨道橋）上部工事（国土交通省 九州地方整備局）



緊急架設橋製作工事（国土交通省 近畿地方整備局）



近畿自動車道紀勢線安宅川橋上部工事（国土交通省 近畿地方整備局）



平成25年度横浜港臨海道路南本牧ふ頭本牧線（3-2工区）高架橋下部工事（国土交通省 関東地方整備局）



工事紹介写真（鉄構）

①（仮称）豊洲3-2街区ビル計画新築工事



所在地：東京都江東区豊洲 3-1-54

敷地面積： 16,242.68m²

建築面積： 8,566.89m²

延床面積： 101,376.05m²

建築規模：地上 16 階，地下 2 階，塔屋 2 階

軒 高：GL+75.00m

製作重量：当社施工重-17,627 t

施 主：株式会社 I H I 豊洲三丁目開発特定目的会社

設 計 者：株式会社三菱地所設計

監 理 者：株式会社三菱地所設計

施 工：株式会社大林組

構造形式：地下－鉄骨造，鉄骨鉄筋コンクリート構造

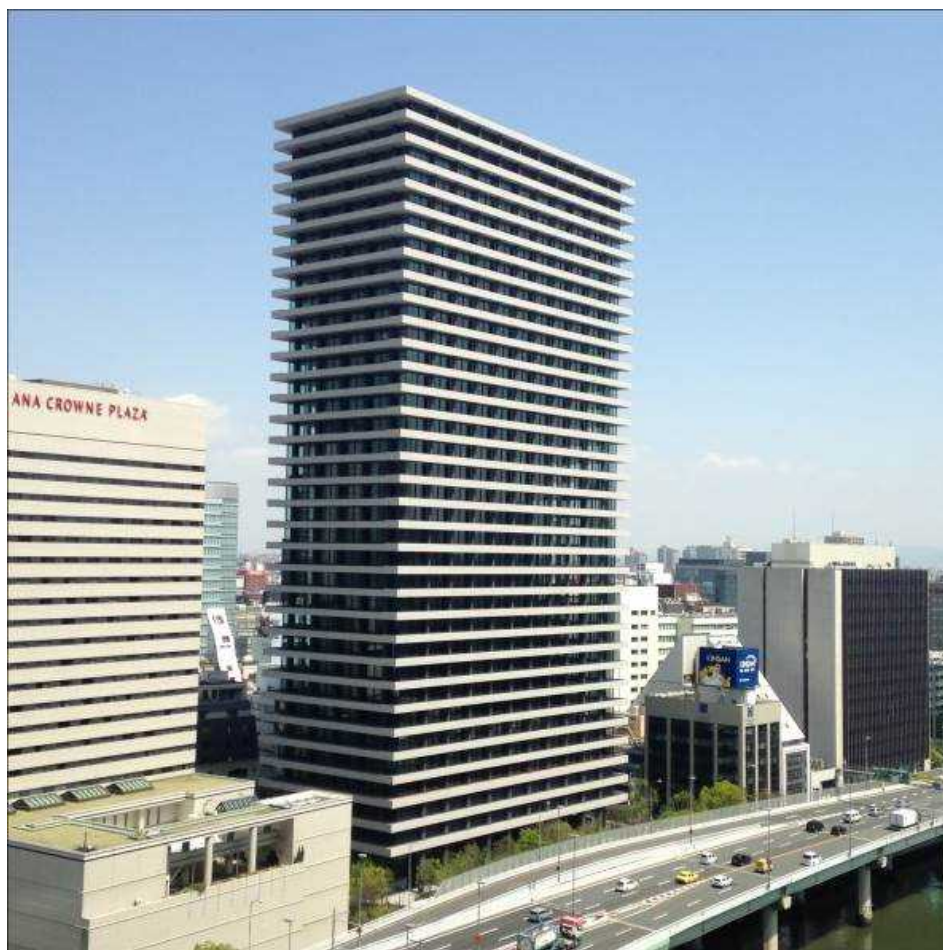
地上－鉄骨造

鉄骨製作：株式会社駒井ハルテック，東北鉄骨橋梁株式会社，千葉スチール工業株式会社，松井工業株式会社，

丸八鐵工建設株式会社，興栄建設株式会社

特記事項：基礎に免震構造を採用し，耐震性の向上と内部空間の揺れを軽減している。

② (仮称) 新・新ダイビル新築工事



所在地：大阪府大阪市北区堂島浜 1-2-1

敷地面積： 8,426.76m²

建築面積： 3,084.38m²

延床面積： 77,388.49m²

建築規模：地上 31 階，地下 2 階，塔屋 3 階

軒 高：GL+148.50m

製作重量：当社施工重-4,220 t，全体重量-19,953 t

施 主：ダイビル株式会社

設 計 者：株式会社日建設計

監 理 者：株式会社日建設計

施 工：株式会社大林組

構造形式：地下－鉄筋コンクリート構造，鉄骨鉄筋コンクリート構造

地上－鉄骨造（CFT 構造）

鉄骨製作：株式会社駒井ハルテック，高田機工株式会社，川田工業株式会社，四国鉄鋼株式会社，

株式会社ホクエイ建設工業

特記事項：オイルダンパーを配置した制震構造を採用しており，一般の耐震構造に比べ建物の揺れを低減し，長周期地震対策としても効果を発揮している。

③日本橋二丁目地区北地区7番街区新築工事



所在地：東京都中央区日本橋 2-9

敷地面積： 1,441.71m²

建築面積： 4,670.55m²

延床面積：120,007.30m²

建築規模：地上 35 階，地下 4 階，塔屋 2 階

軒 高：GL+175.80m

製作重量：当社施工重-10,991 t，全体重量-36,504 t

施 主：住友不動産株式会社

設 計 者：株式会社日建設計

監 理 者：株式会社日建設計

施 工：株式会社大林組

構造形式：地下－鉄筋コンクリート構造，鉄骨鉄筋コンクリート構造

地上－鉄骨造(CFT)

鉄骨製作：株式会社駒井ハルテック，川田工業株式会社，ヤマネ鉄工建設株式会社，株式会社エモト

特記事項：5 階と 6 階の間に免震層があり，免震層より下は制震構造，免震層より上は免震構造となっている。

免震層のアイソレーターに取合う鉄骨に 2,700×1,200×75×75 の特大ボックス柱が用いられている。

④江東区（仮称）シビックセンター新築工事



所在地：東京都江東区豊洲 2-2

敷地面積： 3,300.02m²

建築面積： 1,945.37m²

延床面積： 15,604.27m²

建築規模：地上 12 階，地下 1 階，塔屋 1 階

最高高さ：GL+69.6m

製作重量：当社施工重-1940.158 t，全体重量-4,870.616 t

施主：江東区

設計者：株式会社日建設計

監理者：株式会社日建設計

施工：鴻池・多田・増 建設共同企業体

構造形式：地下－鉄骨鉄筋コンクリート構造（一部鉄筋コンクリート構造）

地上－鉄骨造(8 階まで CFT 柱)

鉄骨製作：株式会社駒井ハルテック，川田工業株式会社，片山ストラテック株式会社

特記事項：上部のセットバック部分は斜めボックス柱となっている。この斜めボックス柱には、鉛直ボックス柱の取合いや、梁取合いのブラケットもついており、建方精度確保の観点から難易度の高い製品であった。

工事紹介写真（環境事業部）

① 国際エネルギー消費効率化等技術・システム実証事業/独立電力系統地域における寒冷地気候に対応した風力発電システム実証



所在地：ロシア連邦カムチャッカ州

施主：国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

風車形式：KWT300（定格出力 300kW）※寒冷地仕様

主要寸法：ローター直径 33m，ローター中心高さ 41.5m

特記事項：ロシア極東の独立電力系統地域に寒冷地気候に対応した風力発電機（KWT300）

3機を導入する実証事業のうち，H26年度に1機を設置した。

② 熊谷太陽光発電所建設工事



所在地：埼玉県熊谷市

施主：栗原工業株式会社

形式：上空ソーラー発電システム（2.4MW）

特記事項：熊谷市第二調節池内において、ハイポール式太陽光発電設備架台の設計，製作，基礎工事，据付を実施した。

③ 会津若松太陽光発電所工事



所在地：福島県会津若松市

施主：富士電機株式会社

形式：上空ソーラー発電システム（1.3MW）

特記事項：ハイボール型太陽光発電設備架台の設計，製作，基礎工事，据付を実施した。

また積雪対策として融雪設備設置工事を実施した。